



2021年5月12日

ガバナンスの更なる強化に関する方針の決定について

NTTアーバンソリューションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 中川 裕）は、企業価値向上に資するガバナンスの更なる強化に向け、取締役会の運営・規模・構成の見直しおよび執行役員制度を導入する方針について決定しましたので、お知らせします。

1. 取締役会の運営・規模・構成の見直し

当社は、取締役会における戦略的議論の更なる活性化やコーポレート・ガバナンス強化に向け、取締役会の規模の適正化、社外取締役の選任など、取締役会の運営・規模・構成を見直すこととします。

2. 執行役員制度の導入

当社は、執行役員制度を導入し、経営に関する決定・監督の機能と業務執行の機能を明確に分離することで、コーポレート・ガバナンスをより強化するとともに、経営の機動性の向上を図ります。

なお、執行役員は、取締役会で決定し、任期は1年とします。

3. 実施時期

2021年6月開催予定の第15期定時株主総会の終結時から実施予定です。

4. その他

具体的な取締役および執行役員の人事については、本日、発表の「役員の異動の予定について」をご覧ください。